

- (28) 鈴木正人編『能楽史年表 古代・中世編』(東京堂出版 二〇〇七年)
- (29) 『延陵世鑑』については、『日向郷土史料集 第二巻』(日向郷土史料集刊行会 一九六二年)にも収録されているが、本稿では曾根宏子氏所蔵本より改めて翻刻した。
- (30) 石川恒太郎『延陵世鑑について』(『日向郷土史料集 第二巻』(日向郷土史料集刊行会 一九六二年))
- (31) 前掲(28)
- (32) 前掲(3) 九〇―一二頁
- (33) 『大日本古記録 上井覚軒日記下』(岩波書店 一九五七年)
- (34) 前掲(33)
- (35) 『豊臣秀吉領知宛介状写』(高橋家伝来武家書状集 『宮崎県史 史料編近世1』所収)
- (36) 『縣改易覚書』(前掲(35))
- (37) 前掲(29)
- (38) 内藤家文書(『宮崎県史 史料編近世1』所収)
- (39) 明治大学博物館所蔵 内藤家文書 第一部―二八社寺―九三三
- (40) 『国乗遺聞』巻之四封国第九(国立国会図書館所蔵『宮崎県史 史料編近世1』所収)
- (41) 国立国会図書館所蔵(『宮崎県史 史料編近世1』所収)
- (42) 吉田精孝氏所蔵。前掲(14)に写真所収
- (43) 古川太神宮は史料上、神明宮と記されることが多いため、以下、神明宮の名称で統一した。
- (44) 『常憲院殿御実紀巻廿五』元禄五年二月廿三日条(新訂増補国史大系『徳川実紀』第六編 一九七六年 吉川弘文館)
- (45) 稲葉家文書(『宮崎県史 史料編近世1』所収)
- (46) 前掲(45)
- (47) 前掲(3) 九〇―一五六頁
- (48) 九津見家文書(『宮崎県史 史料編近世1』所収)

- (49) 前掲(48)
- (50) 前掲(48)
- (51) 岡山大学付属図書館所蔵 三浦家文書 A総記―1
- (52) 『日録』元禄十四年三月十四日において「公在西丸親神事稽古能」と見えるのが、管見の限りでは最も早い記録で、以降、ほぼ毎年確認することができる。
- (53) 新訂『寛政重修諸家譜』第六(統群書類従完成会 一九八四年)
- (54) 明治大学博物館所蔵 内藤家文書 第一部―二八社寺―一二二。「祭祀並祈禱代参諸遷宮神事能取扱」については、前掲(10)にも一部収録されているが、原本と異なる点があるため、本稿では改めて翻刻した。
- (55) 前掲(3) 一二〇―一二二頁
- (56) 笠間稻荷神社所蔵 牧野家文書 二牧野家―(一)家譜・年譜―六九―三七
- (57) 内藤家文書「御得替拔書」(『宮崎県史 史料編近世2』所収)
- (58) 内藤家文書(『宮崎県史 史料編近世1』所収)
- (59) 岡山大学付属図書館所蔵 三浦家文書 A総記―1〇
- (60) 前掲(57)
- (61) 明治大学博物館所蔵 内藤家文書 第一部―二〇公儀勤番―三三四
- (62) 明治大学図書館 一九六五年
- (63) 「明治大学刑事事博物館所蔵内藤家文書調査」(『東京大学史料編纂所報』第一三三号 一九七八年)
- (64) 明治大学博物館所蔵 内藤家文書 第一部―三〇由緒・分限―三二―一〇
- (65) 前掲(64)
- (66) 明治大学博物館所蔵 内藤家文書 第一部―三〇由緒・分限

- (67) 木村礎「延岡藩領とその支配」(明治大学内藤家文書研究会編『譜代藩の研究』八木書店 一九七二年)四一八頁。なお木村氏は、これらの口屋番勤の者達について、有馬氏の時代に「在地の有力農民を番人に任命したのではないか」と推察されている。
- (68) 明治大学博物館所蔵 内藤家文書 第一部一三〇由緒・分限一古由緒書。いずれも、寛延三年二月十二日の「御取約被仰出、延岡御抱之者一統御減少」の対象となっていることから明らかである。
- (69) 明治大学博物館所蔵 内藤家文書 第一部一三〇由緒・分限一一一一
- (70) 江戸史料叢書『土芥寇讎記』(人物往来社 一九六七年)
- (71) 前掲(54)
- (72) 前掲(59)
- (73) 「日州延岡御所替御用扣」(岡山大学附属図書館所蔵 三浦家文書 B領知一八)の同年九月二日の記述では、「畢竟神事之為被仰付候物故」とあり、残し置く理由が、神事のための物であることが明らかである。
- (74) 明治大学博物館所蔵 内藤家文書 第二部一一家中一一三
- (75) 明治大学博物館所蔵 内藤家文書 第一部一〇岩城・延岡覚帳一一三〜一〇八
- (76) 前掲(42)
- (77) 宮崎県総合博物館所蔵(資料番号八七)。『日向延岡伝書』については、前掲(10)にも一部収録されているが、原本と異なる点があるため、本稿では改めて翻刻した。
- (78) 前掲(38)
- (79) 宮崎県総合博物館所蔵(資料番号一〇八一)
- (80) 前掲(19)

- (81) 「江戸時代の大名 日向国延岡藩内藤家文書の世界」図録(明治大学博物館 二〇〇五年)七八頁。(四八頁に写真掲載)
- (82) 「宮崎県史 史料編近世1」三三〜三四頁